

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和5年10月16日（月）

2 確認箇所

- (1) 旧消防車車庫周辺（正門付近）
- (2) 測定・確認用設備（K4タンクエリア）

3 確認項目

- (1) 消防訓練の実施状況
- (2) ALPS処理水受入の準備状況

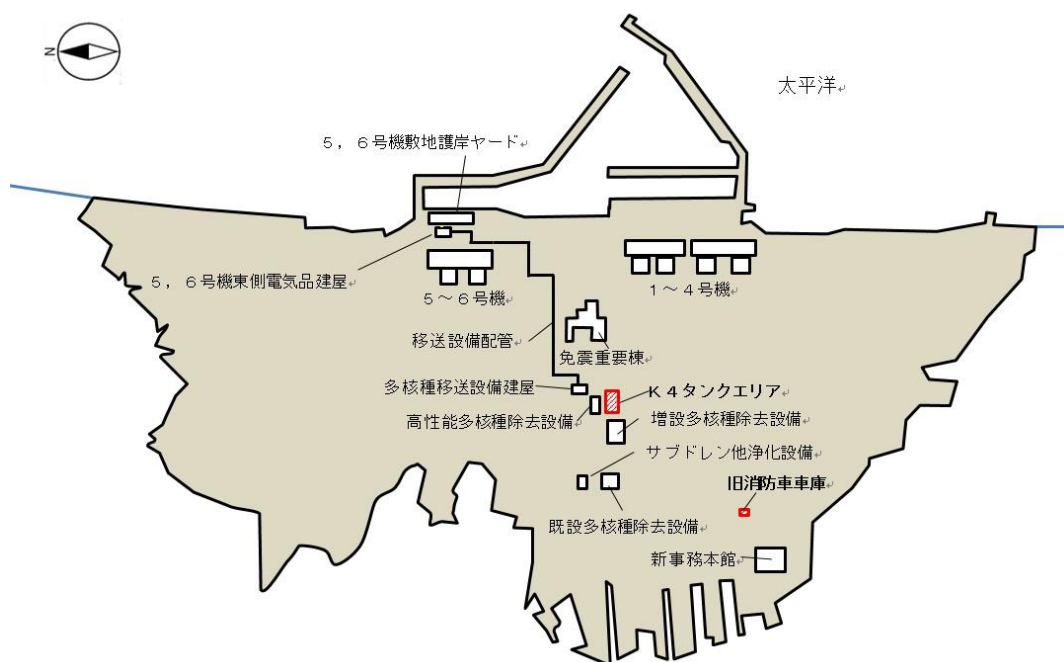
4 確認結果の概要

(1) 消防訓練の実施状況

福島第一原子力発電所敷地内における火災等に対応するため、東京電力では社員で構成された自衛消防隊を配備しており、今回、隊員に対する消防訓練が実施されたことから、訓練の実施状況について確認を行った。

(図1)

訓練は、屋外で火災が発生したとの想定で、自衛消防隊が車両で火災発生現場に出向するところから訓練が開始され、現場到着後に初期消火訓練を実施し、その後、防火担当から消火に関する講習が行われた。(写真1)



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
初期消火訓練の実施状況※

※今回は火を使用しない訓練が行われた。

(2) ALPS 処理水受入の準備状況

放出前のALPS処理水を循環・攪拌し、放射性物質の濃度が基準以下であることを確かめる測定・確認用設備としてK4タンクエリアが使われており、初回放出で使用されたB群タンクに他のタンクのALPS処理水を受け入れる際は、沈降性の物質を考慮しフィルタを介して移送するとしていることから、その準備状況について確認を行った。

- ・K4タンクエリア南側では、協力企業作業員によりフィルタ等の設備の設置作業が行われていた。(写真2)



(写真2)
K4タンクエリア南側におけるフィルタ等設備の設置作業状況

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。